

地域を支え
人に寄り添い
人生を応援する

プロジェクト通信

むすび

Vol.18



心の交流会開催中！

心の交流会とは

心の交流会は、ピアサポート（患者さん同士の支え合い）を実感できる取り組みとして、患者さんやご家族、地域とのつながりを築くきっかけづくりを目的とした活動です。本取り組みは、関東カマチグループ14病院で実施されています。

退院後の患者さんやご家族を病院にお招きし、講話や座談会を中心に交流の時間を設けています。講話や座談会のテーマは、各病院の特色や参加者の関心に合わせて自由に設定されており、それぞれの病院ならではの交流が行われています。



蒲田リハビリテーション病院にて



原宿リハビリテーション病院にて

将来的には、開催場所を病院内にとどめず、病院外へと広げていくことも視野に入れています。各病院独自の交流会として発展させ、患者会や家族会など、参加者の希望に応じた活動の立ち上げを支援できればと考えています。

また、職員が企画・参加することで、退院後の患者さんの様子や生活背景を直接うかがう機会となり、新たな気づきや幅広い視点を得ることにもつながっています。こうした学びは、今後の退院支援や日々の医療・ケアの質の向上に活かされています。

参加者が安心して自分の思いを言葉にできるよう、無理のない進行とあたたかな雰囲気づくりを大切にしています。心の交流会は、参加する人それぞれが「また来たい」と感じられる、継続的なつながりの場となることを目指しています。

● LINE NEWS ※1月配信

知っておきたい！
窒息時の対処法
安全で楽しい食事のために



知っておきたい！
低いところからの立ち上がり



● むすびの活動now

令和8年2月27日
第6回むすびプロジェクト研修会
テーマ「脳卒中を経験して気づいた、
“退院”がゴールじゃなかったこと」

令和8年2月28日
関東KG学術大会 講演

● 編集後記

原宿リハビリテーション病院では、心の交流会を「健康支援講座」として、昨年7月より毎月開催しています。当初は静かな雰囲気の中で始まった交流も、回を重ねるごとに参加者同士の触れ合いが増え、現在では自然な会話や笑顔が広がる場となっています。

講座は、毎月担当する職員が入れ替わりながら企画・運営を行っており、それぞれの視点や工夫を生かした内容が特徴です。あわせて、テーマを設けた短い交流の時間を取り入れ、参加者同士が思いや経験を共有できる場も大切にしています。互いの言葉に耳を傾けながら対話を重ねることで、安心感や気づきが生まれ、前向きな気持ちにつながっています。今後も、多職種で支えるチームの力を生かしながら、講座と交流を組み合わせた取り組みを通して、心の健康を支える場づくりを継続していきます。

原宿リハビリテーション病院 看護師 黒木

お問い合わせ：
むすびプロジェクト 井上恵美子（千葉みなとリハビリテーション病院）
QRコードからmailにてお問い合わせ、ご意見をお聞かせください



むすびプロジェクト
2026年2月発行